報道関係者各位

2026 年 11 月 17 日
株式会社セキュア

セキュア、顔認証累計導入件数が 14,000 件突破

オフィスから店舗・介護施設まで、顔認証は「守る設備」から「現場を変えるインフラ」へ

「AI（画像解析）×セキュリティ」で企業の課題解決のためのビジネスソリューションを提供する株式会社セキュア（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：谷口 辰成、証券コード：4264、以下「セキュア」）は、提供している顔認証関連ソリューションの累計導入件数が、2026 年 9 月末時点で 14,000 件を突破したことをお知らせします。2026 年 6 月末時点の 13,000 件から 3 ヶ月で 1,000 件増加しており、オフィスの入退室管理にとどまらず、小売店舗や介護施設など、身近な場所へと活用が急速に広がっています。



セキュアの顔認証システムは、入退室管理用途（数量ベース）で 2020 年以降、連続してマーケットシェア No.1 を獲得しており、2024 年実績では数量ベースで 50.0%のシェアを占めています（売上高ベースでも No.1）※1。

近年は、なりすましや共連れを防ぐ入退室管理に加え、万引き防止やカスタマーハラスメント

（カスハラ）対策、学生寮や介護施設における入居者の安全管理など、安全性の向上が求められる身近な現場で導入が進んでいます。人手不足が深刻化するなか、「人の目」だけに頼らない安全管理へのニーズが高まり、顔認証は一部の施設のための特別な設備から、日常の業務を支える「セキュリティの普段使い」へとシフトしています。

※1 出典：富士経済「DX を実現するセキュリティ関連技術・市場の将来展望 2025」の 2024 年実績（数量ベース・金額ベース・入退室管理システム）

■ 今後の展望：セキュリティ・エコシステムの構築

セキュアは、監視カメラや顔認証を単なる防犯設備ではなく、企業の経営課題を解決するビジネスソリューションと位置づけ、AI 技術のリアル空間への実装を進めてきました。2026 年 4 月には無人決済店舗システムを手がける株式会社 TOUCH TO GO を、7 月には監視カメラなどの設計・製造を担う株式会社テスコムジャパンをグループに迎え、ソフトウェアからハードウェア、施工までを一気通貫で提供する体制を強化しました。さらに、リコージャパン株式会社との資本業務提携を通じて全国の事業所への販路拡大を進めるなど、施設運営に必要な機能をワンストップで連携させる「セキュリティ・エコシステム」の構築を加速しています。

セキュアは今後も、あらゆる業界・シーンの課題に向き合いながら、スマートビルディング、スマートシティの実現に向けて、安全で効率的な次世代の社会インフラ構築に貢献してまいります。

■セキュアについて

会社名 ： 株式会社セキュア
所在地 ： 〒163-0220　東京都新宿区西新宿二丁目 6 番 1 号　新宿住友ビル 20 階
代表者 ： 代表取締役社長　谷口 辰成
設　立 ： 2002 年 10 月 16 日
URL ： https://www.secureinc.co.jp/

「AI×セキュリティで新しい価値を創る」をビジョンに掲げ、入退室管理システムや監視カメラシステムに、AI（画像認識）技術を掛け合わせた付加価値の高いセキュリティソリューションを提供しています。顔認証による入退室管理システムでは、数量ベースにおいて 2020 年以降連続してマーケットシェア No.1 を獲得。中小から大手企業まで過去 14,000 社以上の導入実績があり、性能・コスト・安定性を考慮したシステムの設計や設置環境までの最適化をサポート。あらゆる空間の安心・安全と最適なソリューションをご提案します。

＜報道関係者からのお問合せ先＞
株式会社セキュア　広報：栢菅（かやすが）・谷村（やむら）
お問合せフォーム：　https://secureinc.co.jp/contact/press/

SECURE